

令和元年度 市民意識調査

市民生活相談センター ☎ 983・2621

市民の皆さんの意見や要望を市政の参考とするため、単純無作為抽出した18歳以上の男女2,000人を対象に市民意識調査を5月に実施。有効回収数1,085件（内、ネット回答127件）、回収率54.3%（昨年度より1.5%減少）。調査にご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。詳細は、市ホームページをご覧ください。

**令和元年度
新規調査項目について**
① 二島駅南北自由通路の整備について
「南北自由通路の整備は必要だと思いませんか」の問いに対し、「必要」が7.5%

【継続調査】「居住環境」、「市の取り組みの満足度・重要度」、「総合計画の指標に関する項目」、「自治会・町内会での活動」、「幸福感」、「健康」、「環境への取り組み」、「広報活動」、「災害対策」、「男女共同参画」、「文化的環境」、「障がいのある人への理解」、「公共交通」
【新規項目】「二島駅南北自由通路の整備」「産業振興・ホストタウン」、「税金」、「土地利用」

POINT 3

健康、福祉、自然、環境のまちづくりへの期待が継続

Q. 将来どのようなまちになったらよいか

将来都市像	令和元年度	平成30年度
1 保健や医療、福祉の充実した優しさのある都市	30.6%	31.3%
2 自然や環境に優しい安らぎのある都市	19.4%	17.7%
3 災害に強く安全で安心して暮らせる都市	12.3%	10.8%

保健や医療、福祉の充実した優しさのある都市への期待が継続しています。

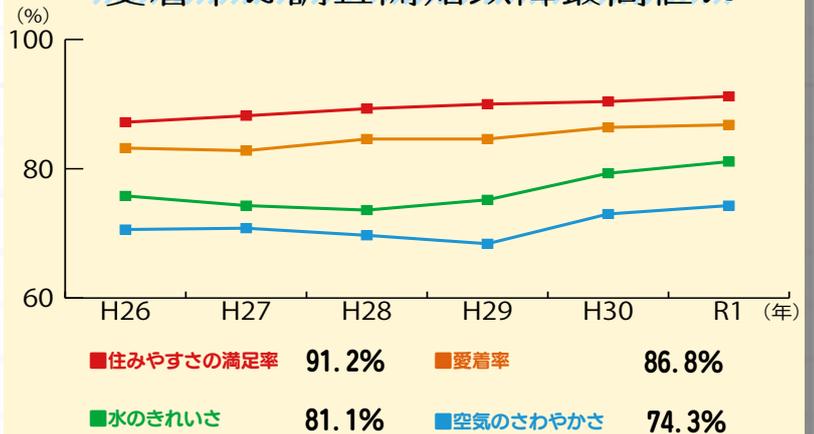
Q. 将来の都市規模は？

項目	令和元年度	平成30年度
1 伊豆地域を代表する都市、人口15~19万人程度	36.1%	32.8%
2 現状のまま、人口11万人程度	34.4%	36.7%
3 県東部の中核都市、人口30~40万人程度	17.4%	17.7%
4 人口20万人程度	7.0%	6.1%
5 人口70万人程度	3.9%	4.7%

伊豆地域を代表する規模の都市への期待が高まっています。

POINT 1

住みやすさの満足率と市への愛着率は調査開始以降最高値に



POINT 2

施策の重要度は防災、救急分野で高く5項目とも満足度は3.0点を上回る

〔 施策の重要度上位5項目の満足度 〕

重要度上位5項目	重要度	満足度
1 地震・水害などの防災対策(市民生活)	4.54点	3.16点
2 消防・救急体制の確保(市民生活)	4.51点	3.50点
3 休日・夜間の救急医療体制の充実(健康・福祉)	4.47点	3.10点
4 交通安全の対策(市民生活)	4.42点	3.10点
5 日常での医療サービスを受ける環境(健康・福祉)	4.38点	3.36点

※重要度・満足度とも5点満点。全42項目。

「不要」が7.4%となりました。「必要と回答した理由(複数回答可)」の問いに対し、「旅行者の利便性が向上する」が7.5%、「三島駅周辺のにぎわいが創出される」が6.2%、「通勤・通学で使用する」が4.2%で上位3項目となりました。

(2) 産業振興・ホストタウンについて
「あなたは市内のお店(チェーン店を除く)を、買い物等どの程度利用しますか」の問いに対し、「たまに利用する(月に1回以上)」が30.0%、「よく利用する(週に1回以上)」が25.1%、「あまり利用しない」が23.5%で上位3項目になりました。また、「三島市がアメリカ合衆国のホストタウンであることを知っている」は20.6%でした。

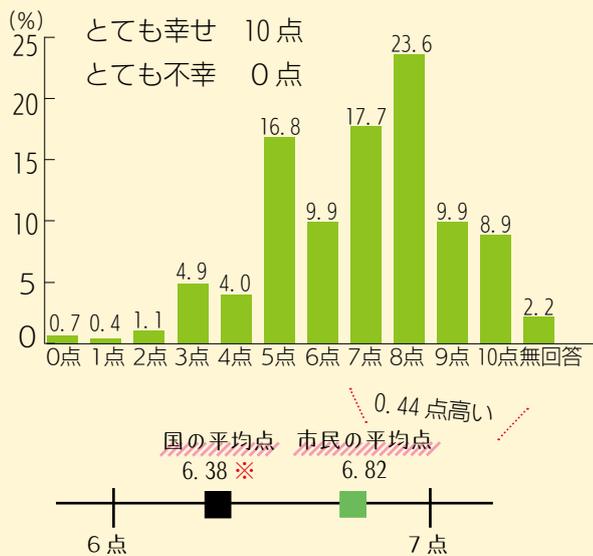
(3) 税金について
「市税についてどのような情報を知りたいですか」の問いに対し、「市税の使い道」が55.6%、「市税の軽減対策」が17.1%、「市税の公平性」が10.6%で上位3項目になりました。

(4) 土地利用(土地の使い方)について
「東駿河湾環状道路・インターチェンジ周辺及び今後整備予定の主要幹線道路(谷田幸原線・西間門新谷線)について、今後、特にどのような点を重視した土地利用を進めていくべきか」の問いに対し、いずれの地域においても、「豊かな自然環境の保全を図る」が最多となりました。

POINT 5

市民の幸福感は 国の平均より高い

Q. 現在あなたはどの程度
幸せですか



※厚生労働省「健康意識に関する調査」より
(対象20歳以上・5,000人、平成26年2月実施)

Q. 幸福感を判断する際
重視する事項は？

重視する項目(複数回答可)	令和元年度	平成30年度
1 家族関係	60.4%	56.7%
2 健康状況	60.0%	57.3%
3 家計の状況	55.3%	51.5%

※上位3項目

POINT 4

せせらぎなどを活かした まちづくりへの満足率が高い

満足率上位5項目

項目と分類	令和元年度 (前年比)	平成30年度
1 せせらぎと緑や花を活かしたまちづくり(都市基盤)	67.2% (-5.6%)	72.8%
2 「広報みしま」による市政情報の提供(協働・行財政)	56.7% (+0.4%)	56.3%
3 美しい景観(都市・自然・歴史)の保全・形成(都市基盤)	47.9% (-5.5%)	53.4%
4 公園・水辺空間の整備(環境保全)	47.2% (-0.3%)	47.5%
5 健康診査、健康相談等の健康増進(健康・福祉)	46.4% (+2.2%)	44.2%

不満率上位5項目

項目と分類	令和元年度 (前年比)	平成30年度
1 歩道の整備(都市基盤)	46.8% (+4.0%)	42.8%
2 バスなどの公共交通の充実(都市基盤)	41.9% (+5.2%)	36.7%
3 三島駅周辺(北口・南口)の整備(都市基盤)	39.6% (+1.1%)	38.5%
4 生活道路の整備(都市基盤)	38.8% (+1.5%)	37.3%
5 にぎわいある商業・商店街づくり(産業振興)	30.4% (-0.1%)	30.5%